



2015.5.24 教会美化

あなたの信仰が救った(マルコ10・46-52)!

助任司祭 マーティン神父

皆さんは、どのように日々過ごす日常生活の行いの中で神のみわざを見出すでしょうか。キリスト者として教会の大事な季節が終わり、年間に入ると信仰、気持ちと喜びなどはどのように変化しているのでしょうか。確かに、クリスマスチャンは教会に制定されているいろいろな季節、例えば、待降節、四旬節、復活祭などの記念を祝うごとにいろいろな準備をされていると思います。あるいは、皆さんにとってもとも神のみわざやしるしや与えられる恵みを深く味わうために、熱心なクリスマスチャンになる希望を果たすと思います。あるいは、季節ごとに司祭が使う祭服の色などで自分たちの洗礼式、初聖体の時、結婚式、司祭の叙階式などの時に満ちあふれていた恵みと喜びを思い出し、信仰の道をさらに力強く進む人もいますし、その時だけに神のみわざがあると思っ

ている人もいます。

キリストがささげられた唯一の汚れのないけいえで永遠に至るまで神の偉大なわざが示されています。キリストの死と復活の記念を祝う度に、主が来られることはすでに告げ知らされています。いつも共にいてくださると約束された神は、季節ごとにだげご自分に従う者と共におられるのではありません。マルコによる福音書10・46-52の中でイエスが癒された盲人の奇跡についてみてみますと、彼が日々行う日常の活動の中で、キリストと出会って証言された信仰によって救われました。盲人の模範に習うと、まず、日常生活の活動の中で耳を傾け、分

(2頁につづく)

**平日のミサ時刻：**

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)  
火曜日 午後7時  
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

**主日のミサ時刻：**

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)  
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時  
Sunday Mass in English 9:30 am  
(in the Marian Hall)  
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

(2頁からのつづき)

からないことを尋ね、教えてくれたのがキリストだと分かる  
と、盲人として着ていた上着を脱ぎ捨て、信仰をこめてキリストの招きに応え、信仰を育み、見えるようになるように願いました。どうして私たちは教会に  
来ても耳を閉じているのでしょうか。分らないことを皆さんに尋ねたくないのでしょ  
うか。強い信仰を育みたいならば、妨げるものに打ち勝つことが必要  
でしょう。毎日の聖書の言葉を黙想し、キリスト者になる前の  
信仰の盲人の上着を脱ぎ捨て、イエス様の力を求め、その御助  
けを叫ぶ者の信仰によって願うことは必ず叶えられます。復活  
節が終わり、また年間に入りました。大司教フルトン シェー  
ンが「日常生活での行いによつて神がわたしたちと語られてお  
られますが困難のときには大きな形で語られておられます」と  
仰せになりました。再び始まった年間の間に皆さんが聞きに  
なる神の言葉の導きによって、日常生活の中で示されている神  
のみわざを見出すことができ  
ますように。

お詫びと訂正

先月五月号において、モニカ安藤えり子様の洗礼式を終えての感想文の中に誤字がございました。大変失礼致しました。お詫びの上、訂正致します。  
正『感動』↓誤『感度』

2 ページ1段19行目



## レジオ・マリエ 名古屋クリア 黙想会のご案内

指導司祭：永山誠師(神言会管区長)

日時：2015年6月20日(土)

13：45～16：00

場所：カトリック恵方町教会

\* どなたでもご参加できます。

お気軽にお越しください。ミサもあります。



5月24日  
教会美化とBBQ



## 補償の対象となる事故例

## カトリック信徒傷害見舞金制度

施設における事故によって利用者が身体の傷害を被った場合に、教会が支出する「被災者対応費用」や「被災者傷害見舞費用および傷害見舞費用」を補償いたします。入場者（利用者）とは信徒に限らず、一般の施設利用者・訪問者（巡礼者など）等も含めて施設利用を目的として入場されている方をいい、これらの方が被害を被った場合に補償の対象とします。<sup>\*</sup>（被災者対応費用および被災者傷害見舞費用は、火災、落雷、破裂、爆発、風水雪災、ひょう災、または、施設の外部からの物体の落下・飛来・衝突・倒壊によって施設内の建物・工作物等が損害を受けた場合および、施設内で製造・販売・提供した飲食物に起因する食中毒による事故のみを対象とします。）

ここでいう「施設」とは、聖堂、司祭館、信徒会館、教会関連施設とそれに付随する敷地（墓地等）を指し、その他の教会併設の施設（幼稚園、保育園など）は含まれません。なお、事故発生の日から1年以内に負担した費用が対象となりますので、すみやかにご報告してください。

※詳しくは **補償内容** をご覧ください。

### 〈補償の対象となる具体的な事故の例〉

- ・教会の外階段で滑り手首を骨折し通院した
  - ・施設内でバザーの準備（野菜刻み作業）中に包丁で指を怪我し通院した
  - ・教会で火災が発生し、避難中の訪問者が、転んで怪我をし、通院した。
- 等



### 〈補償の対象となる教会施設内で行う具体的な行事の例〉

- ミサ・典礼：日曜日、土曜日、平日の各ミサ、洗礼式、堅信式、結婚式、葬式、叙階式等
- 例 会：各委員会（役員会、婦人会、壮年会）、黙想会、聖書研究会、祈りの会 等
- 行事・催事：バザー、祝賀会（歓送迎会）、講演会、研修会、クリスマス会、七五三、成人式、復活祭、セミナー、ボーイ&ガールスカウト活動、献堂記念行事等

## 支払限度額・保険期間・保険料

被災者対応費用	1事故につき：100万円×被災者数		
被災者傷害見舞費用 および傷害見舞費用 (被災者1名につき)	死亡見舞費用	50万円(※1)	
	後遺障害見舞費用	50万円(※1)×所定割合(4%~100%)	
	入院見舞費用 (※2)	入院期間31日以上	10万円
		〃 15日以上30日以内	5万円
		〃 8日以上14日以内	3万円
		〃 初日から7日以内	2万円
通院見舞費用 (※3)	通院日数31日以上	5万円	
	〃 15日以上30日以内	3万円	
	〃 8日以上14日以内	2万円	
	〃 初日から7日以内	1万円	

## 6・婚姻の秘跡（その3）

## 真の愛に生きるための

## 救いの計画

神の自己啓示の発展の過程と全人類のための救いの計画の実現の過程の記録である聖書は、「神に似せて造られた男と女の創造の話で始まり、『小羊の婚宴』（黙示録19・9）の話で終わります。」（カトリック教会のカテキズム1602）シナイ山で結ばれた契約に基づくイスラエルと神の関係は、聖書の多くのところで相互の愛によって結ばれた花婿と花嫁の関係、または、結婚誓約によって結ばれてから、いろいろな試練や危機を乗り越えた夫と妻の関係に例えられています。このように神は、神の定めに従って結婚誓約を交わして結ばれた男女は、愛の契りに忠実に生きることによって愛において成長し、互いの結合の完成、つまり一致に向かうように、イスラエル人とだ



けではなく、すべての人々と愛の契約によって結ばれ、愛の交わりに生きることによって、一人ひとりの人と一体になりたいと望んでおられることを現してください。旧約聖書において、神である主のことを忘れて、契約を裏切ったイスラエル人の不誠実は、自分の夫を裏切った妻の不倫に例えられています。しかし、イスラエル人によって裏切られても、神はイスラエル人に対するご自分の愛とそれに基づく望みを諦めることなく、愛の契約に基づく元々の関係に戻ることを、さらにそれを完成させることを望みつけ、そのために常に働いておられることを、い

は、自分の夫を裏切った妻の不倫に例えられています。しかし、イスラエル人によって裏切られても、神はイスラエル人に対するご自分の愛とそれに基づく望みを諦めることなく、愛の契約に基づく元々の関係に戻ることを、さらにそれを完成させることを望みつけ、そのために常に働いておられることを、いす。イエス・キリストの最初のしるし

は、神の定めに従って結婚誓約を交わして結ばれた男女は、愛の契りに忠実に生きることによって愛において成長し、互いの結合の完成、つまり一致に向かうように、イスラエル人とだ

のために求めておられるご自分の関係を表していることを意識する必要があります。カナの婚礼の時にぶどう酒がなくなつたゆえに、結婚したばかりの新郎と新婦が大きな危険に直面したということは、イスラエルが神を愛せなくなつて、彼らの神との関係は死にかかっていたというところ、さらに、原罪の一つの結果として人間が自分の力だけでは愛に生きることができないゆえに神の望みに応えることができないということを象徴的に表しています。それから、新しい「良いぶどう酒」は、人間の神との関係に吹き込まれた神の愛と新しい命を表しています。イエス・キリストが、今まで皆が飲んだぶどう酒よりも美味しいぶどう酒を供給された、しかも絶対に足りなくなることはないようにそれを溢れるほど供給された場面を見た弟子たちは、イエスを信じた、つまり、イエスが約束されたメシアであり、イスラエルと神との関係に新しい命を吹き込むことによつて、それを回復させるだけでは



なく、今までよりも深い関係に導くために来られた方であるということが分かりました。イエスは、どんなときにも最後まで神と人間に対する愛に忠実に生き、最初のしるしによって表してくださったご自分の使命を果たし、ご自分の血を流すことによって新しい永遠の契約を結び、イスラエルだけではなく、全人類に神と素晴らしい関係に生きる可能性、しかも、今まで誰も考えられなかったほど素晴らしい関係に生きる可能性を与えてくださったのです。この意味で、イエスの時から人間は愛によって神と結ばれて、神と親しい交わりのうちに生きながら

ら、神との完全な一致に向かつて生きることができ、新しい時代が始まったわけです。イエスは、カナで新しいぶどう酒を与えることによって、結婚したばかりの二人を大きな危険から救って、彼らの愛を滅びから守ったように、今、すべての人々に愛に生きることを妨げるいろいろな束縛、特に利己心の束縛から自由になる力と同時に、愛に生きるために必要な力を与えてくださるのです。ですから、原罪による心の損傷のために愛することは難しくても、キリストの助けのおかげで、不可能ではないのです。キリストに心を開いて、「キリストの杯から新しいぶどう酒を飲む」ならば、つまり、キリストに従いながら、その力を受ける人は誰でも愛に生きることができ、結婚の召命を与えられて、創造主である神の初めの計画に合う結婚生活、しかも、大きな喜びに満たされた結婚生活を送ることができるのです。カトリック教会のカテキズムの中で、イエス・キリストが救

いの計画を成し遂げてくださった結果が結婚生活に及ぼす影響について次のように書いてあります。「結婚のきずなの不解消性に関するイエスの断定的な強調は人々を困惑させ、実行不可能な要求と受け取られる可能性があります。しかし、イエスは夫婦に担うことのできない重荷、モーセの律法よりも重い荷を負わせられたものではありません。イエスは罪によって乱された創造の原初の秩序を回復するために来られ、神の国の新しい展望の中で結婚生活を生きるための力と恵みを自らお与えになります。夫婦はキリストの後に従い、自分を捨て、自分の十字架を背負ってこそ、はじめて結婚の本来の意味を『受け入れ』、キリストに助けられながらその教えに基づいて生活することができのです。キリスト者の結婚の恵みは、すべてのキリスト教的生活の源であるキリストの十字架の実りなのです。」(カトリック教会のカテキズム1615)

(つづく)

### カトリック教会のカテキズムより

1402 ある古い祈りの中で、教会はエウカリスチ

アの神秘を次のように唱えてたたえています。「ああ、聖なるうたげ、そこでキリストはわたしたちの糧となり、受難が改めて記念され、恵みがわたしたちを満たし、来るべき栄光の保証が与えられる」。エウカリスチアはキリストの過越の記念であり、わたしたちは聖体拝領によって「天の祝福と恵みに」満たされます。それゆえ、エウカリスチアは天の栄光の先取りなのです。

司祭団より

6月7日

・7月19日に西脇良神父が南山小学校による演奏会をコーヒーストップにて予定している。

報告・連絡事項

1、信徒への傷害保険、教会の火災保険について

カトリック中央協議会のカリスという代理店を通じて、信徒は保険に加入しています。

バザー等教会関係の行事で、事故があったときは、大小を問わず、事務所へ連絡してください。保険金が下りることがあります。どのような場合で発生するのかは事務所に確認してください。

別途、月報の詳細をご覧ください。保険期間は1年間で、これから毎年更新していきます。

2、5月10日、南山教会ミニバザー「あつこときよこの洋品店」教会環境美化のためのミニバザーを行った結果、沢山の献金をいただきました。

この献金の一部を中庭花壇の再生と修繕に充てていくこととした(営繕委員会)。信徒の皆様

お願いですが花壇の土の掘り起こしのために家庭用の耕運機をお持ちの方がいらっしゃれば、1〜2日間、お貸し頂きたいです。6月中旬以降に実施の予定です。

3、5月10日、名古屋教区インターナショナルミサ

難民移住移動者委員会主催のミサとパーティーが、14時から司教様も参加して開催された。

例年よりも多くの400名以上の参加者で、皆様のお手伝いの甲斐あり、盛況大であった。

インターナショナルミサについては、これからも毎年、南山教会を利用していただきたいとの主催者からの希望があるが、その都度、主任司祭の許可を得ていただくこととした。

4、5月24日、教会美化、BBQ

信徒多数で、教会美化とその後のBBQを楽しんだ。幸い、好天に恵まれ、教会美化では97袋(聖堂側約20袋、教会周辺約70袋)の落ち葉その他をゲット。

全てを皆さんに持ち帰っていただいた。ちりとり(箕)が足りなかったので、秋には用意する。

BBQも完食、老若男女の信徒多数(約百名)、大満足で、素晴らしい一日でした。

お疲れ様でした。一週間前から神父様方が総出で、事前の草刈りや樹木の剪定をして頂きました。

BBQは始めた当初は実験的な試みであったが、参加者も増え信徒の懇親の場として定着したので、定例化して秋のBBQに向け、費用を予算化していく。

5、5月24日、わだち祭り

天候に恵まれ、お昼ごろには完売した。

お礼にワインと感謝状を頂き、感謝状は事務所に渡し、ワインは秋の教会美化後のBBQで分分か合う予定。

6、6月14日、典礼奉仕者全体集

典礼奉仕全般のお話を主任司祭より、奉仕者の手引きについて典礼委員長新内様より伺った後、それぞれの奉仕者グループに分かれ典礼の流れの確認や日頃感じていることを話し合う予定。

本日の運営委員会では、ごミサの時の神父様、侍者、案内係との連絡、連携についての進め方についても、当日、検討を加えて欲しいとの要望が出た。

7、6月28日、信者全体集会(11時)マリア館ホールにて)

信者の皆様にお声掛け頂き、是非参加をお願いします。

ヨセフ会は会場準備をする。6月20日(土)の17時、6月21日(日)の8時、9時半、18時の各ごミサで連絡し、告知をする。

8、その他

営繕委員会  
・中庭のポール飛び出し防止ネットの運用を開始したが、ネットを使用し遊ばれている。危険防止の観点からもう少し高いものが必要であれば、2メートル程度の高さに変更する。

・自転車は、売店前(道路側)に駐輪してください。

・助任司祭の部屋前に日除けのためのゴーヤーを植えた。実がなったら、皆様が自由にお持ち帰りができる。きゅうりも植えてあり、美味しくなったら採って食べて可。

・聖堂左右の出入り口の鉄骨がかなり日焼けし錆が出ている。大規模補修まで待たず、7月までには塗装する予定。

スカウトバザー(6月14日)

準備万端です。10月バザーの余興の予行演習をする予定です。

マリア会主催のDVD鑑賞会

約40名が参加。反響が良かった。

た。鑑賞会第2弾を検討中。

### 食材運搬用の新ワゴン

厨房に食材運搬用の新ワゴン2台が入り、BBQの時から便利に使用しています。購入費用は2台で3万円程。

### 審議・相談事項

1、大規模補修費用についての特別会計化について

2017年には建物診断、2018年には南山教会としての補修プラン立案、予算の確保等懸案事項が山積している。

20年に1度の補修で、前回は1998年に建物診断、2002年に補修を行っている。

1988年当時の診断で2018年には当時の物価で大聖堂の修繕だけで3千万円以上必要となっている。2017年に建物診断を実施して修繕プランが出てからの明確な説明にはなる。

現時点で、どれほどの積立金があるかを明確にし、可視化を図っていききたい。

今後は節約を図り、次回運営委員会に財務委員長にも出席いただき、状況の説明をいただく予定。

2、5月30日、納骨堂管理委員会

納骨堂の管理状況(永代祈禱料申込数、希望者、問題点)の整理とまとめ

2013年の2月以降、納骨堂への受け入れが始まったが、今後の管理のあり方について、打ち合わせを行った。

身寄りのない方が施設にいて亡くなった場合、カードキーは発行しない。カードキーのない関係者が、納骨堂を訪問した場合は、事務所にて貸し出し用のカードキーを用意し、その都度貸し出しを行う。

申し込み時に必要な書類の確認を行った。

納骨式は、月に5〜6回行っている。納骨堂管理委員会から1人出席し、世話係として対応している。

納骨式が同日に複数ある場合、式の間隔が1時間未満の場合、1人の世話係で行わず分担する。

3、5月30日、営繕委員会

大聖堂結婚式の控え室周辺の緊急補修の審議。結婚式を挙げる方々に良い印象を持っていただくために、大規模修繕の部分的な前倒しという意味合いで修繕の必要がある。

控室入口のアーチ塗装補修

や、室内床の汚れ補修、段差を無くすなど、審議を行った結果、賛成多数により承認された。予算は概算で約160万円。6月〜7月にかけて補修予定。

4、6月28日、信徒全体集會について確認

当日の受付、議事録、椅子の配置等の段取りについてはヨセフ会に担当していただく。マリア会には、お茶の段取りをお願いする。

5、救急法講習会の進め方について

7月26日が予定日。日赤に依頼済み。毎年同じ内容で行う事により、忘れていないことを補う。11時半〜12時半まで開催。

6、バザー実行委員会の立ち上げとバザーのテーマについて

次回の運営委員会にて審議予定。

### 各会報告

○中高生保護者会

5月31日(日)のミサ終了後にマリア館ホールにて行われた。参加人数…9名

○ポイスカウト

6月14日(日) 9時半ミサ後か

ら午後1時半までスカウトバザーを開催する。チケットの購入にご協力を。当日の皆さまのご来場をお待ちしている。また、商品のご寄付に感謝。

7月18日(土) 水泳訓練(予定) 内海にて

○マリア会

DVD鑑賞会「カロール」43名の参加者に来ていただいた。ワゴンが納入され、さっそく使用をしている。

○オルガン管理委員会

6月20日(土)10時より第7回オルガン管理委員会を開催する。梅雨〜猛暑期をひかえ、ここ数年の大聖堂の気温・湿度記録データをもとに、オルガン周囲の環境チェックと湿度対策について話し合う予定。

○レジオマリエ

6月20日(土)13時45分〜16時 黙想会・恵方町教会にて 指導司祭 永山誠師(神言会管区長)どなたでも参加できます。

○教会学校

6月21日(日)遠足 知多半島へ潮干狩り

次回は7月5日

# 南山句会

平成二十七年五月十三日



観覧車うごかしてゐる若葉風

豊子

巡礼の新茶たまはる九谷焼

せつ子

神いづこ薫風さやか浸りたし

美智子

ラベンダーの彩に染まるや庭に佇つ

眞喜子

袋掛け取ればマンゴーの紅の色

紀子

葉桜の並木つづきにわが教会

とく子

母なれどなほ母恋し聖母月

公子

雪溪の万年いだく剣岳

一藤

恩愛はもろもろにあり聖母月

義子

毎月第二水曜日午後一時半  
マリア館二階集會室

## 信者の消息

### 結婚

♡ お幸せに ♡

5/16 長岡 信介 ♡  
ながおか のぶすけ  
 マリア・クララ 須藤 真由子  
すどう まゆこ  
 (岐阜教会)

### 帰天

ご冥福をお祈りします

5/19 マリア 押村 あさみ (82歳)  
おしむら おおた よしこ  
 5/22 ヨハンナ 太田 ヨシ子 (86歳)  
さくらい みすえ  
 5/27 マリア 桜井 みすゑ (97歳)



カトリック南山教会のホームページへようこそ！

南山教会のホームページで

- なんざん月報 (PDF形式)
- 毎週のお知らせ
- 主日の御言葉
- お祝いの写真や動画  
などを観ることが出来ます。

どうぞご利用ください！

<http://nanzankyokai.net>

### 教会維持費

5月は1849,700円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお祈りします。

## 2015年6月・7月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
6月	<b>聖心の月</b> 7(日)キリストの聖体 12(金)イエスのみ心 24(火)洗者聖ヨハネの誕生 29(月)聖ペトロ・パウロ使徒	14(日)典礼奉仕者全体集會 28(日)信者全体集會	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)11:00運営委員会 14(日)典礼委員会 (全体集会后) 14(日)スカウトバザー 14(日)ヨセフ会班長会 20(土)10:30子ども部屋 21(日)教会学校潮干狩り 27(土)要約筆記付きミサ	13(土)13:00 ミカエル松浦悟郎司教の着座式 25(木)司祭評議会 28(日)聖ペトロ聖座への献金
7月		12(日)初聖体/子どものミサ 教会学校パーティ 26(日)救急法講習会	3(金)マリア会例会(懇談会) 5(日)11:00運営委員会 12(日)典礼委員会 12(日)ヨセフ会班長会 18(土)10:30子ども部屋 19(日)教会学校終業式 25(土)要約筆記付きミサ 26(日)中高生会終業式	5(日)司教叙階・金銀祝 12(日)城東ブロック会議 16(木)司祭協議会 19(日)障害者の集い